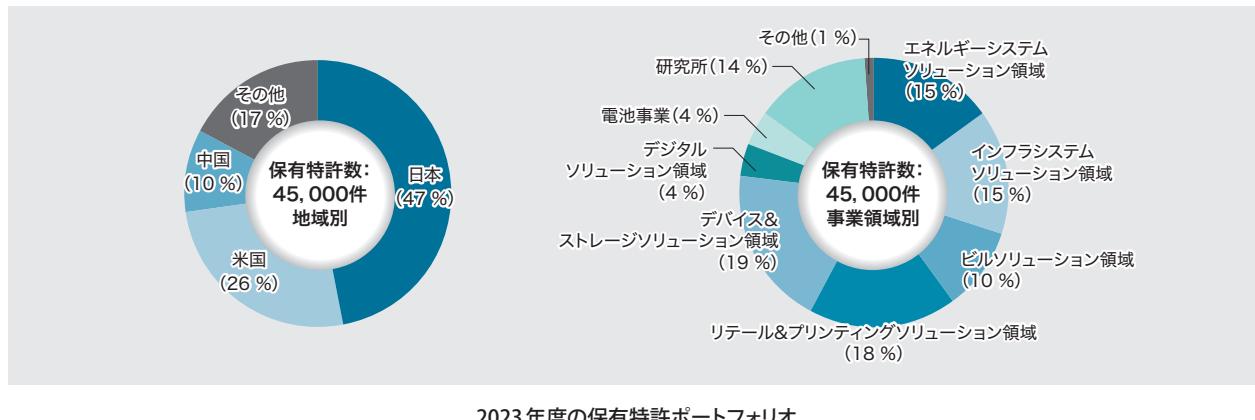


東芝グループは、強いフィジカル領域を生かしてDE（デジタルエボリューション）領域、DX（デジタルトランスフォーメーション）領域、更にはQX（クオンタムトランスフォーメーション）領域での事業スキームを俯瞰（ふかん）した知的財産戦略の構想・実行に注力しています。そして、その戦略に基づく知的財産の取得・保護・活用やパートナーとの共創を通じて、社会課題解決の機会拡大と企業価値の最大化を推進しています。

知的財産部門は、デジタルエコノミーの発展に対応するため、データの保護・利活用やノウハウ管理の強化を推進し、強い技術・製品を支える知的財産力を強化するため、情報分析などにより、知的財産戦略に基づく最適なポートフォリオを構築しています。



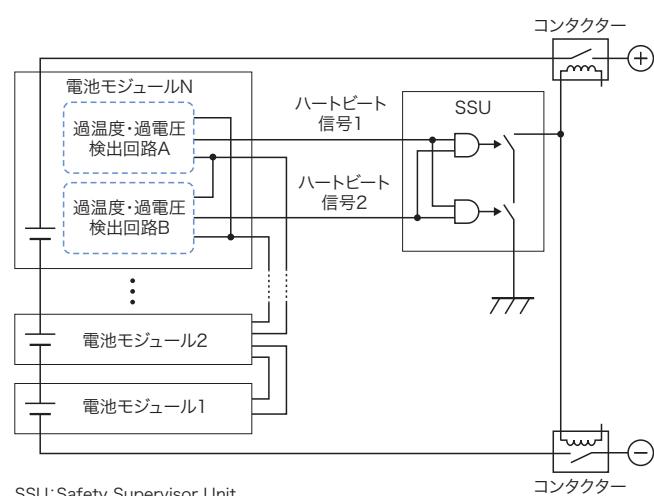
発明表彰

令和5年度関東地方発明表彰【発明奨励賞】

「高安全電池モジュール及び蓄電池システム」（特許第6473246号）

より一層のフェイルセーフ機構を装備することで、鉄道などの大量輸送分野に求められる高い安全性を実現するものである。蓄電池システムの保護系において、独立した複数系統の過温度・過電圧検出回路が、それぞれの系統異常発生の伝達を監視する構成とすることで、ある系統の故障影響の伝搬を防ぎ、信頼性を高めた。

この発明を適用した2並列12直列の電池モジュールType-S及びコンポーネント製品は、RAMS (Reliability, Availability, Maintainability and Safety) 規格の安全度水準SIL 4 (Safety Integrity Level 4) を達成し、国内・海外の公共大量輸送機関に採用されている。



Clarivate Top 100 Global Innovatorsを12年連続で受賞

Top 100
Global
Innovator
2023

Clarivate™

グローバル情報サービス会社 Clarivate Plc (以下、クラリベイトと呼ぶ)が世界のイノベーションリーダー100社に贈るClarivate Top 100 Global Innovators 2023に選出された。2012年に創設されて以降、12年連続での受賞となる。

この賞は、一定数の国際的な特許を出願・登録している企業・組織の中から、影響力、成功率、グローバル性、及び希少性を組み合わせた指標で評価し、独創的な発明を知的財産権で保護して事業化につなげている企業・組織の世界上位100社を、クラリベイトが選出し、表彰するものである。